



新年おめでとうございます。

皆様にとりまして良い年になりますように。

今までいろいろな本を読みましたが、タイトルは覚えていても内容が思いだせない、その逆もあったり、同じ本を何度も借りたり、年齢を重ねるたびに感じています。

昨年末に友人に借りた本「漂流郵便局」どこかで聞いた気がして……。読みながらいつかテレビで観たのを思い出しました。

「届け先の分からない手紙預かります。」瀬戸内海に浮かぶ小さなスクリュ一型の島、「粟島」にある郵便局に届く手紙、人に書く手紙だけでなく、歯、楽器、ペット、カメラ、未来の自分、亡き人等々、人は手紙を書くことで心安らぎ、安心できる事がある、本を読んで手紙のすばさに感動しました。



私もいつか「漂流郵便局」に行ってお手紙を読んでみたいと思います。

下垣八重子

お知らせ

★1月12日(木) 3学期最初の読み聞かせ開始

8:30~ 「銀河鉄道の夜」朗読劇練習

★1月22日(日) 読みボウ研修会(子ども読書推進の会大田支部主催)

図書館視聴覚ホール 13:30~15:30

★2月 2日(木) 劇団あし笛公演「セロ弾きのゴーシュ」

14:00開演 久手小学校体育館

★2月25日(土)~26日(日) 三瓶青年の家「三瓶でえほんフェスタ」

26日(日) 読み語りで参加(6~7名予定)



銀河鉄道の夜

いよいよ「銀河鉄道の夜」朗読劇が近づいてきました。まったくと言ってよいほど練習が出来ていないのですが、だれも慌てない所が、頼もしい限りです。

この調子で当日を乗り切りましょう。



明けましておめでとうございます。

H29, 1月11日

発行：ダンボの会

皆さん明けましておめでとうございます。昨年中も毎週の読み聞かせその他の活動に大変お世話になりました。今年もよろしくお願いします。

「ダンボの日」は特別な朝

学校図書館担当 三島尚子

木曜日の朝は、久手小の子供たちにとって少し特別な朝です。今日はどんな本を読んでもらえるかなと、期待に胸膨らます子が大勢います。ダンボの会の皆さん、いつも本当にありがとうございます。

久手小のこどもたちは、概ね本が好きで、図書館もよく利用しています。しかし中には自分の好きなジャンルの本ばかり読む、厚い本には手を出さないという子もいます。ダンボの会の方に新たなジャンルの本を紹介してもらったり、読み聞かせしてもらい内容の面白さを知ったりすることで、良い刺激になっていると思います。

子供たちは、絵本や物語はもちろん、科学的な視点の本など知的好奇心をくすぐられるような本も好んで読みます。特に、写真を多用した本は、リアリティーがあり人気が高いです。ぜひこうした本も、今後の読み聞かせで紹介していただけたらと思っています。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

皆で観に行きましょう



劇団「あし笛」公演

「セロ弾きのゴーシュ」

会場：久手小学校体育館

日時：2月2日(木)

13:30開場

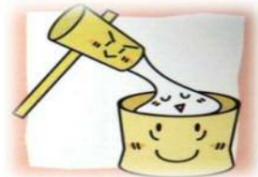
14:00開演

劇団あし笛公演に向け、「セロ弾きのゴーシュ」を全学年で読み聞かせすることになりました。昨年末から気合を入れて読みの練習をしています。本にマーカーで印を入れ過ぎてしまい、読みづらくなったのもう一冊本を買いました。それを見ていた家族が、「何でもやり過ぎるから訳が分からなくなるでしょうが、傾合いが分からんから何しても人に感謝されんのよ」……。ですと。(++)

仕事を忘れるくらい本が好きになりました。

新年を迎えました。ダンボの会員の皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

私もダンボの会員に加えていただき、今まで縁のなかった図書館に足しげく通っています。



読み聞かせの本はさておき、自分の知的レベルを向上させるべくというか、暇つぶしに、時代小説、時事本、ハウツー本、推理小説等色々なジャンルの本を借りています。勤務である宿日直の時は、特に読みふけていますので、「たまには仕事もしてネ」と職員に注意される始末です。

こうして多読していて気付いた事は。自分の知らない世界がこの世にはいっぱいあることでした。世の中は過去、未来とかだけではなく、虚実も含め多次元につながっていて、かくある自分の存在に、因果律みたいなものに、この年齢になって気付かされました。

「朝に道聞かば、夕べに死すとも可なり」とか。

私も真理に近づき、そろそろ終活をを考えねばならないようです。

その時が来るまで、皆様私をかわいがってください。

三谷卓美



忙しくて「死にそうだからダンボの会辞める」なんて一部の人に言いましたが、今、活動している事を一つ一つ挙げてみると、死にそうと言っていたあの頃に比べて、もっと活動範囲が広がったような気がします。痛みを感じる器官がマヒしてるようです。

最近、何を見ても聞いてもやたらと涙が出るけど、これって読み聞かせで感情豊かになったのか、ただ単にアブナイ状況になっているのかだれか教えて下さい。 Kazu,Yamasaki